

planetarian～ちいさなほしのゆめ～ (2016)

メディア Web アニメ

ジャンル SF

製作国 日本

2016/07/07 ～ 2016/08/04

木曜日

TV放映 0:00

ニコニコ動画 / dアニメストア / バンダイチャンネル / GYA0! / Hulu / Amazonビデオ / Netflix

【解説】

2004年に発売されたKey/ビジュアルアーツによる人気PCゲームを原作とするアニメーション作品。世界大戦によって廃墟と化した無人の街を舞台に、30年もの間プラネタリアムの解説員として来訪者を待ち続けたロボットの少女と、そこに迷い込んだ青年の温かな交流を描いたSF感動作となっている。今回のアニメ化プロジェクトは、全5話からなる配信版（本作）に始まり、劇場版「planetarian～星の人～」で完結するストーリー構成となっており、本作ではロボットの少女を主軸とした物語が展開される。「ジョジョの奇妙な冒険」シリーズで知られるdavid production（アニメーション制作）と津田尚克（監督）が制作を手がける。

30年前の世界大戦で細菌攻撃を受け、人々から見捨てられた危険な街、“封印都市”。止むことのない雨が降り注ぐ無人の廃墟で、ひとりの男が都市を徘徊する戦闘機械に追われていた。貴重資源を探索するために潜入していた“屑屋”の男は、どうにか追跡をかわした末にデパートのプラネタリアムに迷い込む。そんな彼の前に現れたのは、少女の姿をしたロボットの“ほしのゆめみ”。1年間に7日間しか稼働できない壊れかけのロボットである彼女は、30年前に取り残されて以来、プラネタリアムの解説員として、来るはずのない客をたった1人待ち続けていた。星の見えない世界を生きてきた男と、満天の星空をお見せしたいと語りかける少女。2人の偶然の出会いが、やがて大きな奇跡の物語へと繋がっていく。

【クレジット】

監督	津田尚克
アニメーション制作	david production
シリーズディレクター	中山勝一 町谷俊輔
製作	長澤修一 堀内大示 弓矢政法 沖浦泰斗 馬場隆博
企画	遊佐和彦 梶田浩司
プロデューサー	青井宏之 立崎孝史 悴田純一 宮嶋耕平
アニメーションプロデューサー	田中彰悟

原作	Key	
原作協力	Key ビジュアルアーツ 丘野塔也 池田憲彦	
脚本	ヤスカワショウゴ 津田尚克 駒都え〜じ 竹知仁美 長澤洋二 海老川兼武 内田シンヤ 渡辺有正	
キャラクター原案		
キャラクターデザイン		
3Dディレクター		
メカニックデザイン		
プロップデザイン		
撮影監督		
美術監督	竹田悠介	Yusuke Takeda
美術設定	杉山祐子 泉寛	
色彩設計	佐藤裕子	
編集	廣瀬清志	
音響監督	山口貴之 津田尚克 小山恭正 川和浩之	
音響効果	折戸伸治	
録音助手	どんまる	
音楽	竹下智博 山口貴之 涼元悠一 戸越まごめ	ビジュアルアーツ ビジュアルアーツ ビジュアルアーツ
ミキサー		
原作シナリオ		
原作音楽		
声の出演	すずきけいこ 小野大輔 榎田泰道 滝知史 佐藤利奈 篠塚勝 福沙奈恵 日笠陽子 津田美波 石上静香 桑原由気 竹口安芸子 大木民夫	ほしの ゆめみ 屑屋